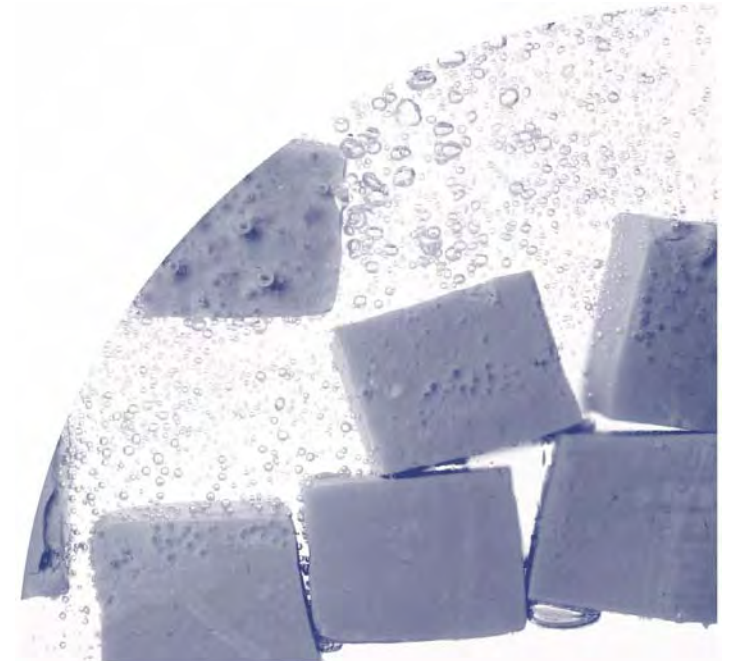




2018年9月期 決算説明

2018年11月16日

株式会社篠崎屋 2926
<http://www.shinozakiya.com>



損益計算書

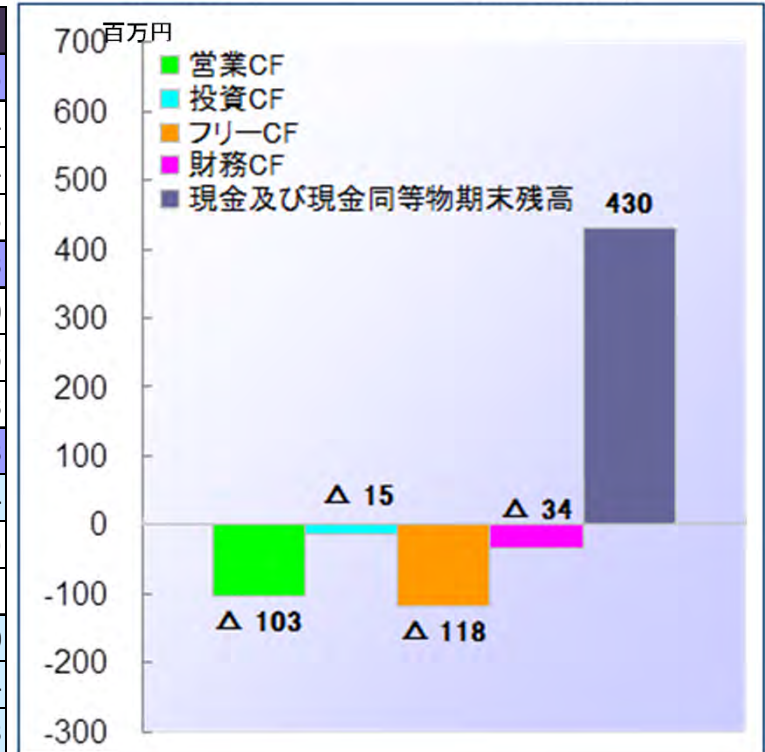
単位：千円	17年9月期	構成比	18年9月期	構成比	前年同期比
売上高	4,219,402	100.0%	3,878,810	100.0%	91.9%
小売事業	3,491,581	82.8%	3,306,979	85.3%	94.7%
その他事業	727,820	17.2%	571,831	14.7%	78.6%
売上原価	2,993,572	70.9%	2,791,029	72.0%	93.2%
売上総利益	1,225,830	29.1%	1,087,780	28.0%	88.7%
販管費	1,146,998	27.2%	1,158,032	29.9%	101.0%
営業利益	78,831	1.9%	△ 70,252	△ 1.8%	－
営業外収益	1,551	0.0%	1,399	0.0%	90.2%
営業外費用	92	0.0%	8	0.0%	8.7%
経常利益	80,290	1.9%	△ 68,861	△ 1.8%	－
特別利益	2,750	0.1%	1,624	0.0%	59.1%
特別損失	2,960	0.1%	11,832	0.3%	399.7%
当期純利益	51,883	1.2%	△ 99,024	△ 2.6%	－

貸借対照表及びキャッシュフロー計算書

貸借対照表

単位: 百万円	17年9期	18年9期	増減額
流動資産	839	604	△ 235
現金及び預金	584	430	△ 154
売掛金	124	90	△ 34
棚卸資産	89	41	△ 48
固定資産	970	937	△ 33
有形固定資産	704	694	△ 10
無形固定資産	15	10	△ 5
投資その他の資産	250	232	△ 18
資産合計	1,810	1,542	△ 268
流動負債	582	448	△ 134
買掛金	366	287	△ 79
未払金	126	95	△ 31
固定負債	1	1	0
純資産	1,226	1,092	△ 134
負債純資産合計	1,810	1,542	△ 268

キャッシュフロー計算書



- 戦略的カテゴリーの見直しに伴い買掛金の減少
- 損失計上に伴い純資産および営業CFの減少
- 投資CFは、既存店舗リニューアル及び新店出店に伴い資産増加
- 財務CFは、配当金の支払いが要因

2018年9月期の取組み

第2四半期まで

買上点数増加による顧客単価増を目的に「本日のお買い得品」強化

- ⇒ 豆腐・豆乳・おから等を使用していない商品アイテムが増加し
豆腐専門店としての認知度が低下
- ⇒ 食品スーパー等との価格競争の影響を受け
顧客数の減少

第3四半期以降

豆腐専門店としての認知度向上を目的に「茂蔵オリジナル商品」開発強化

- ◎ 商品力を高めるため、豆腐類で付加価値商品の開発強化
- ◎ 販売力を高めるため、店舗リニューアルと研修センターによるOJT実施
⇒ 顧客数の回復傾向

店舗リニューアル

杉田店



北千住店



弘明寺店



新小岩店



京王稲田堤店



郊外店(北川辺店・幸手店)



竹ノ塚研修センター店

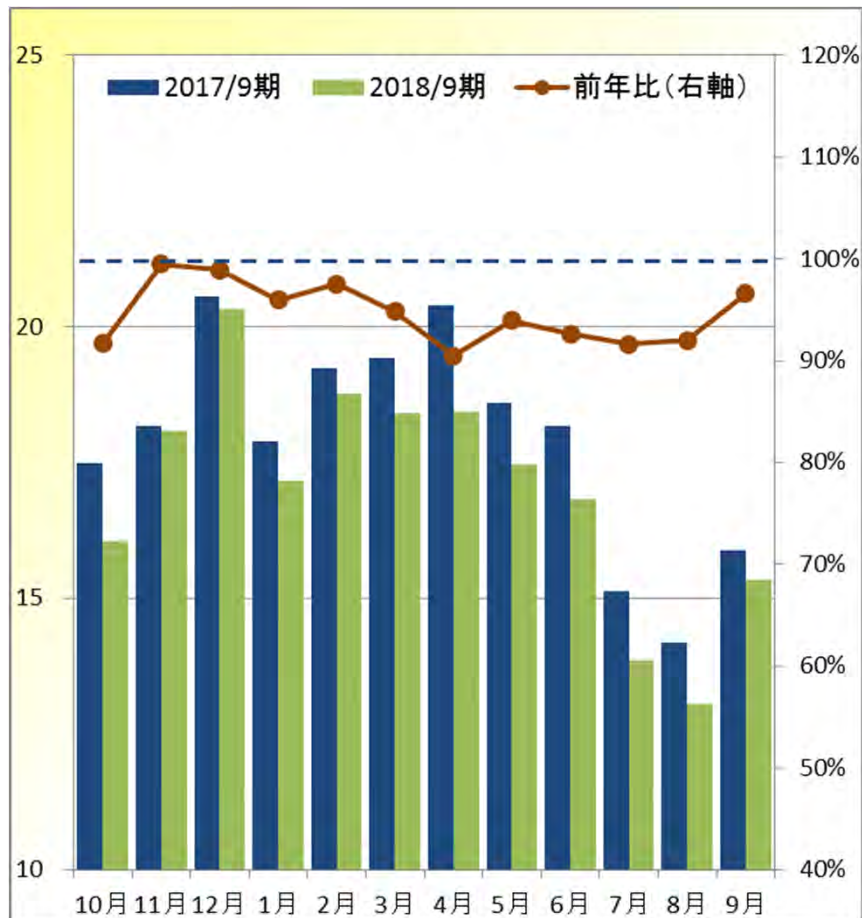
毎月実施する店長会等で研修する内容を実際の店舗でOJT
店長・ショップリーダーが主な対象となるが、
改装予定店舗は全員が2回以上の研修実施



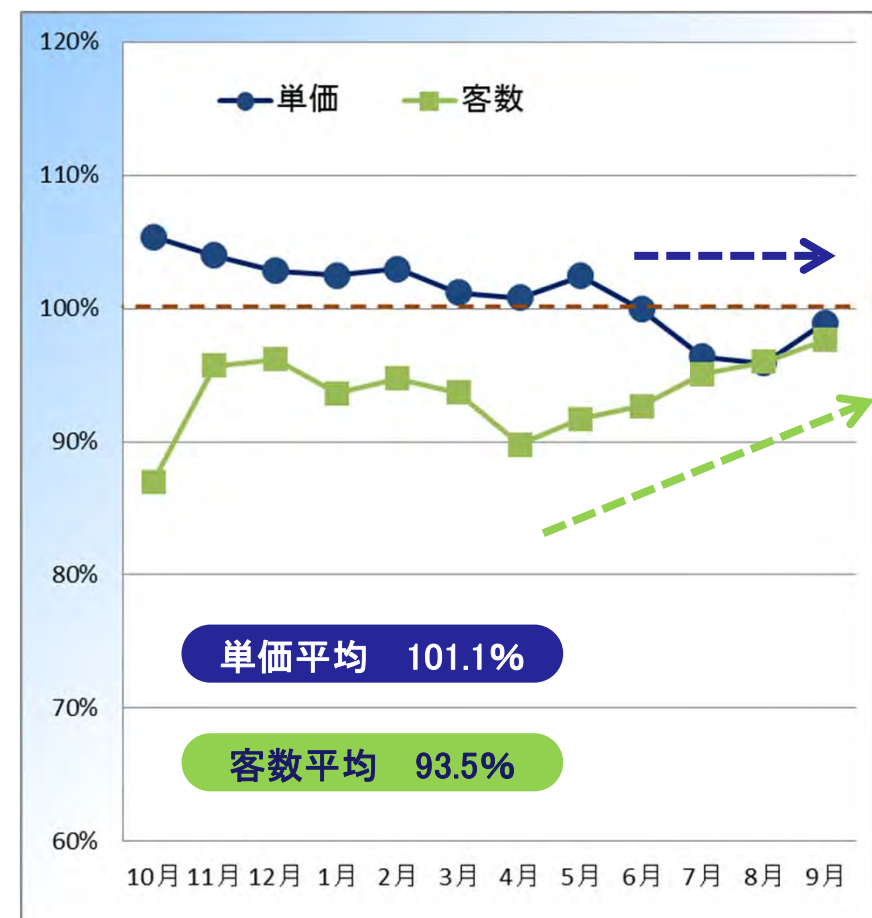
直営店舗の実績

1店舗平均売上高は17.9万円→17.0万円(前年比94.7%)
顧客単価前年比は4Q以降は伸び悩むものの、客数前年比は3Q以降は回復傾向

1店舗平均売上高推移 (単位:万円)



顧客数・顧客単価の前年比推移

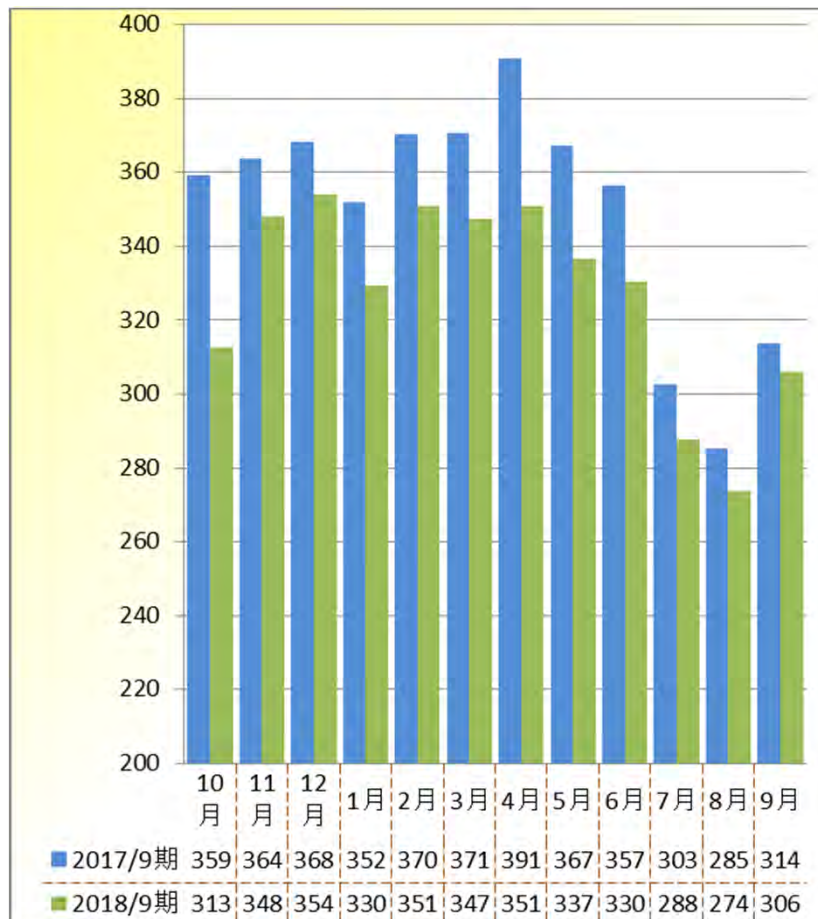


顧客数の結果

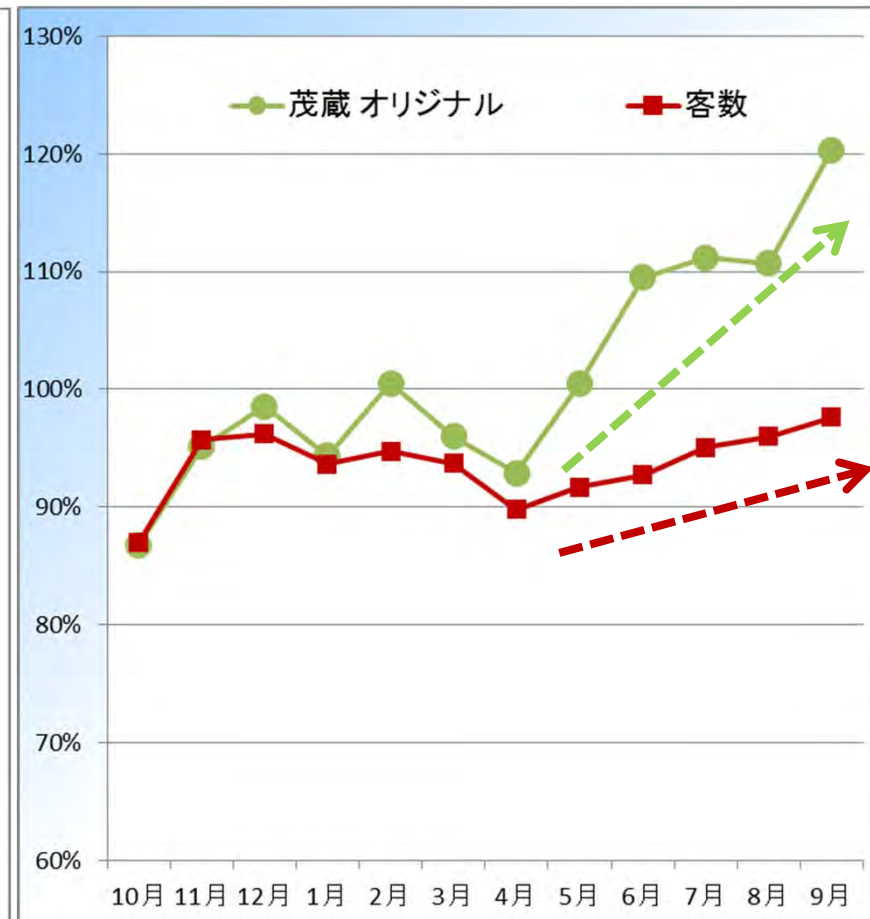
1店舗平均350人→327人(93.5%)

⇒茂蔵オリジナル商品を強化することにより、豆腐専門店としての認知度が回復傾向(買上単価の低い豆腐類中心となり単価に影響)

1店舗平均顧客数の推移 (単位:人)



茂蔵オリジナルと客数の前年比推移

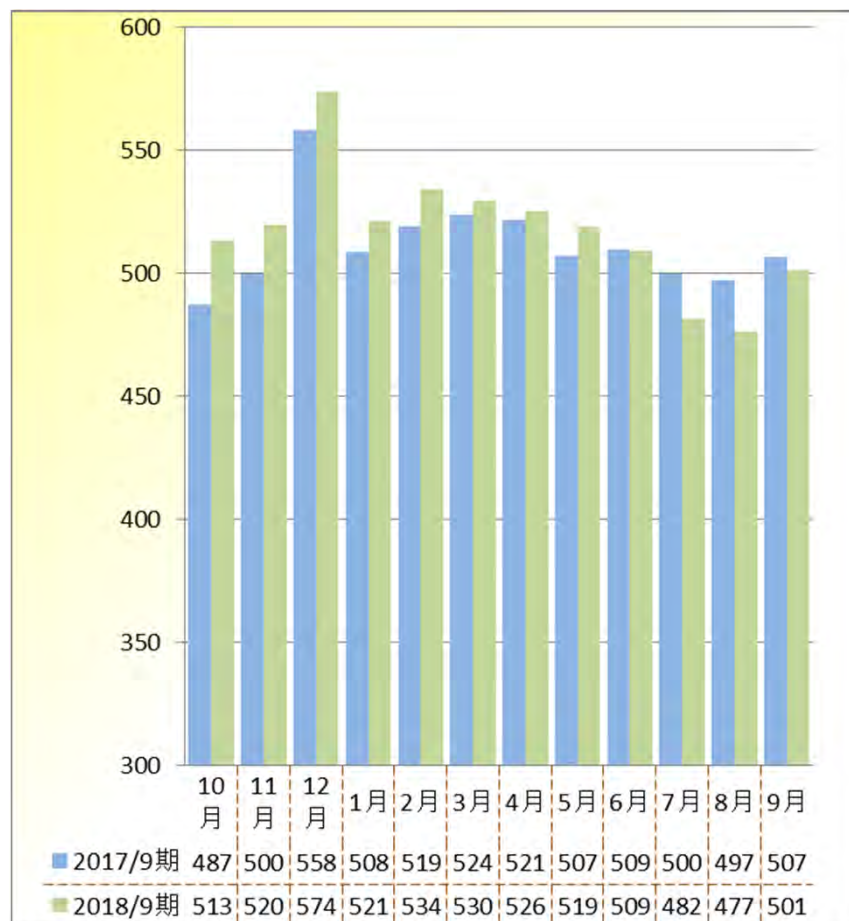


顧客単価の結果

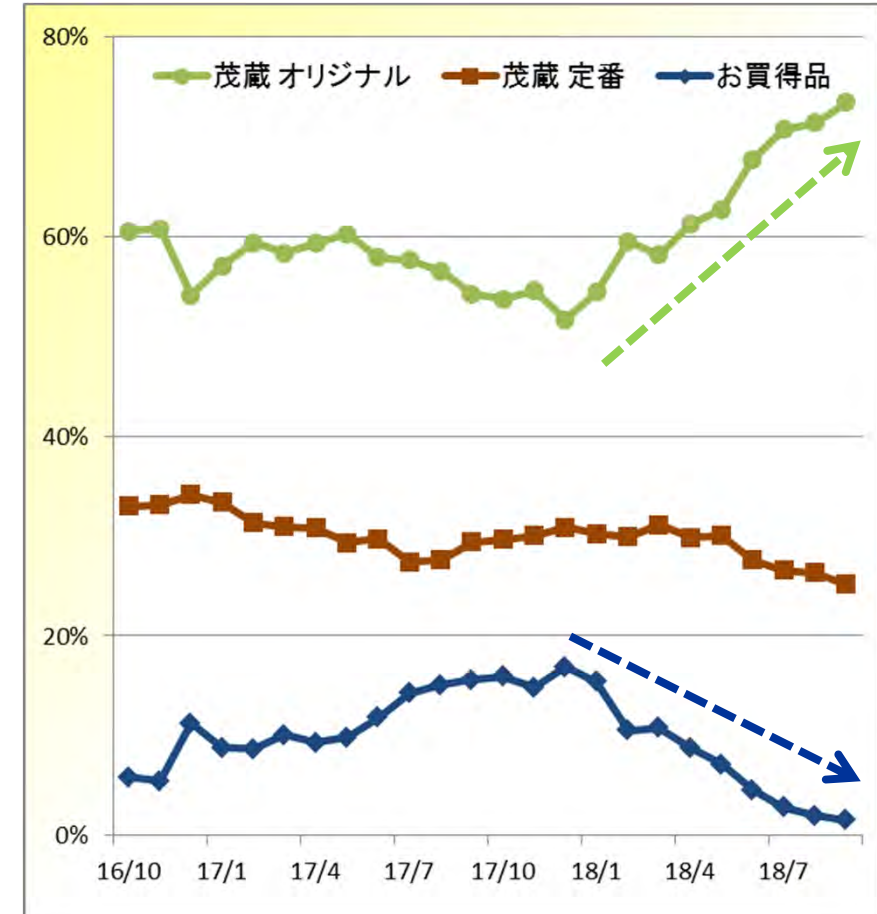
顧客単価は511円→517円(101.1%)と前年同期を上回る

⇒「お買い得品」の増加により豆腐専門店として認知度低下に伴い客数減
戦略的カテゴリーの適正構成比が今後の課題に

顧客単価の推移 (単位:円)



戦略的カテゴリー構成比推移 (単位:%)



買上単価・点数の推移

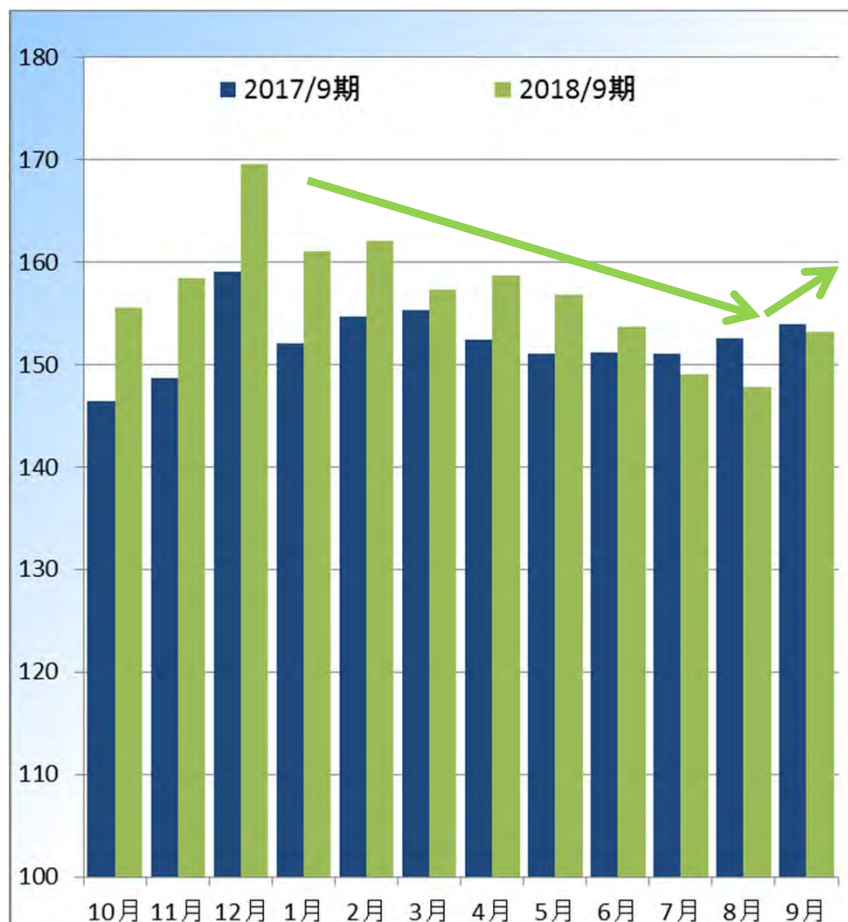
買上単価は152円→157円(前期比103.2%)

⇒ 茂蔵オリジナル商品の更なる高付加価値化が課題

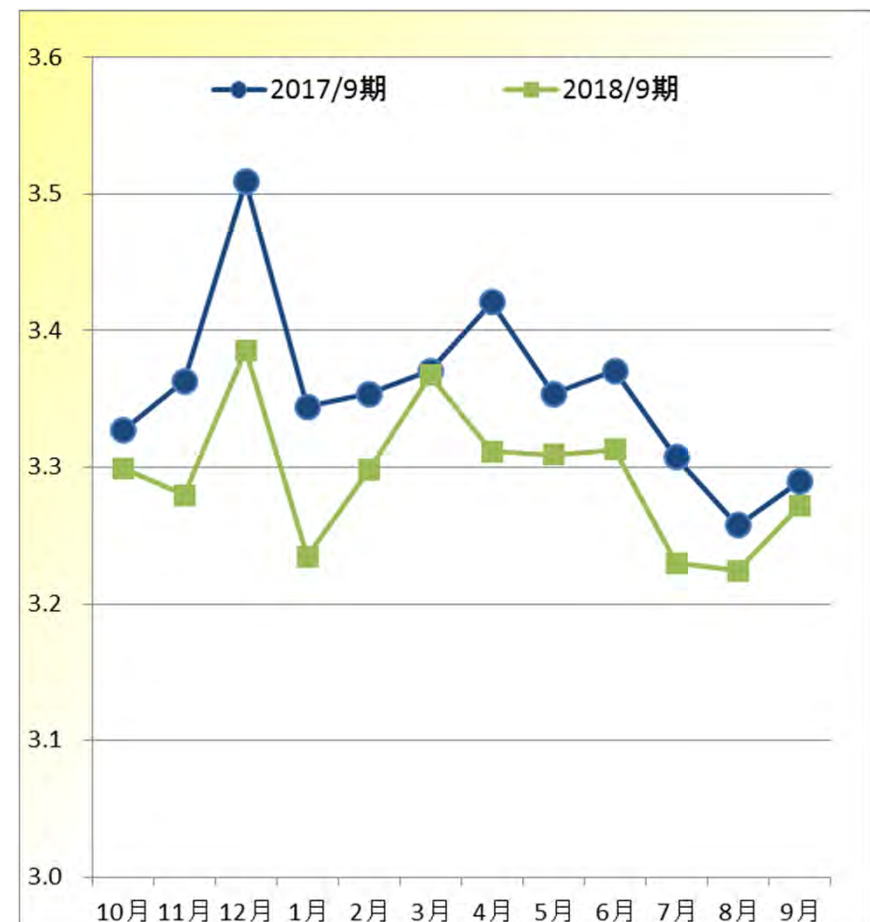
買上点数は3.36個→3.29個(前期比98.2%)

⇒ プラス1アイテムのために既存商品の賞味期限長期化へ

買上単価の推移 (単位:円)



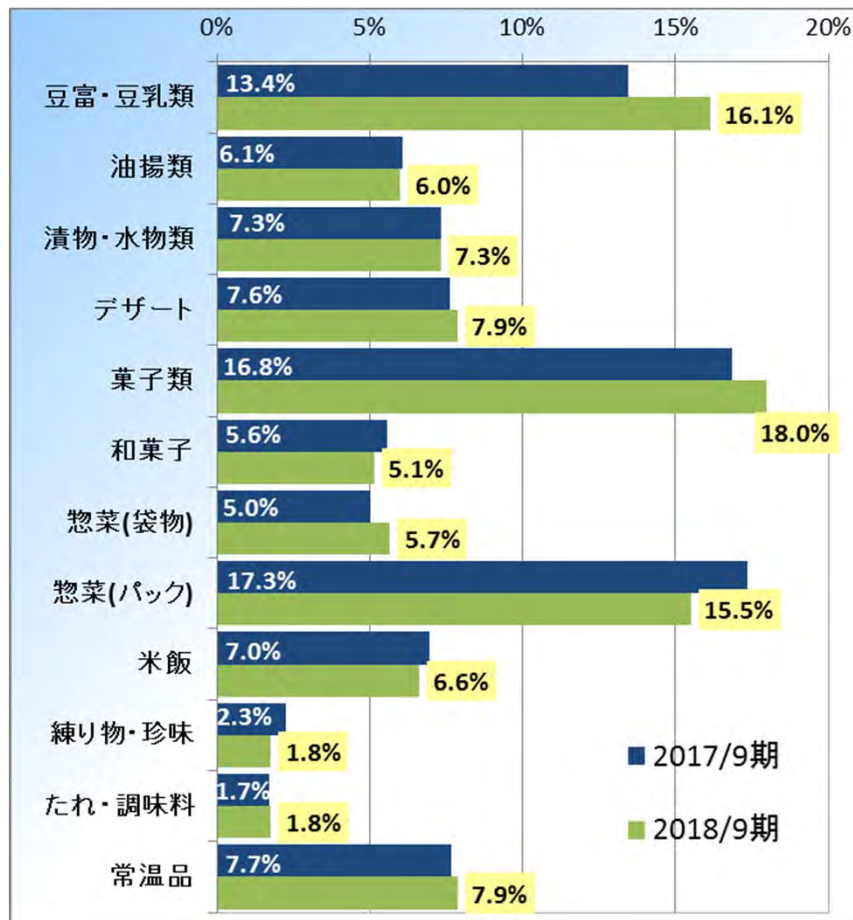
買上点数の推移 (単位:個)



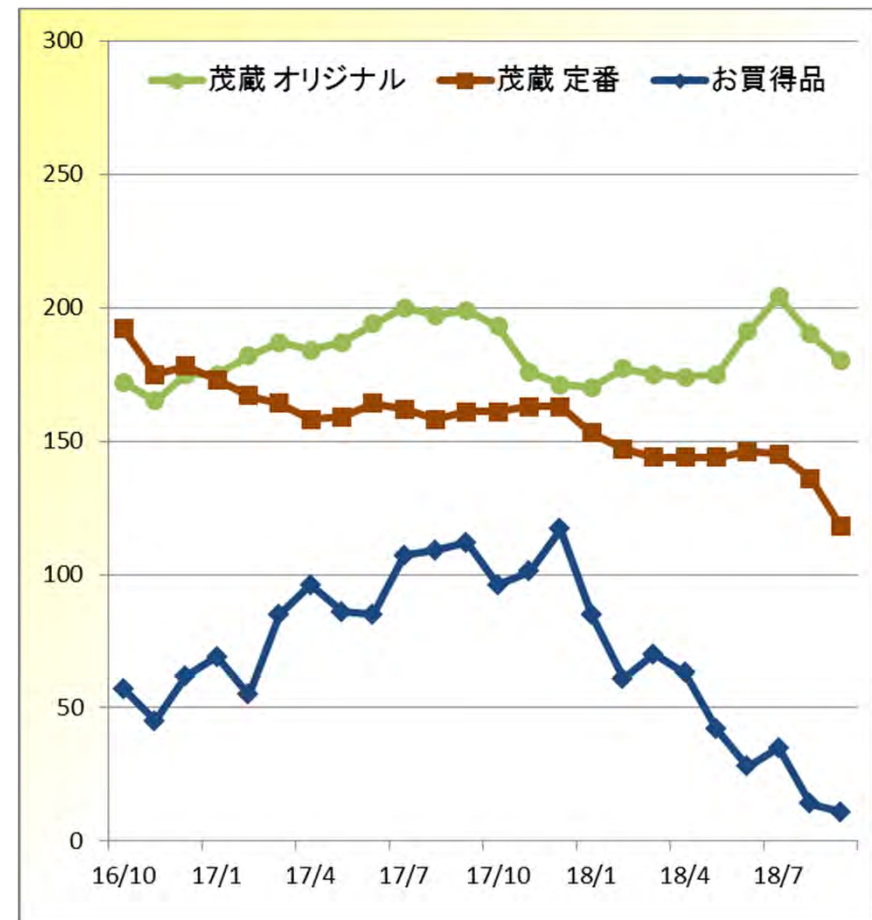
カテゴリーの戦略化による結果

「茂蔵オリジナル」、「茂蔵定番」、「本日のお買得品」の最適構成に向けて

カテゴリー別売上高構成比 (単位: %)



戦略的カテゴリー別商品数推移 (単位: 個)



店舗状況(新店・退店)

光が丘IMA店



鎌倉小町通り店



元住吉ブレイメン通り店



新秋津店



収益の改善が見込まれない店舗は退店(先ずはスクラップしてからビルドへ)

⇒ 9店舗退店、店舗数は上記新店を含んで50店舗

⇒ 2019/9期は5店舗退店予定

2019年9月期の取組み

商品開発の強化

- ・茂蔵オリジナル商品の開発強化
- ・顧客の利便性とまとめ買いを目的に賞味期限の長期化を追求
⇒ フレッシュパック商品を投入
- ・戦略的カテゴリー構成比の適正比率を追求

販売手法の強化

- ・研修センターを活用し、販売ノウハウの共有化を継続的に推進
- ・費用対効果の高い店舗から店舗リニューアルを実施
⇒ 対象リニューアル店舗はパート・アルバイト全員研修を実施
- ・新店出店については、前期同様のスタンス

商品開発の強化

大手協力メーカー開発による豆乳の新素材を使用した商品開発

通常の豆乳を2種類に分離

超濃厚豆乳
(牛乳に例えれば生クリーム)

低脂肪豆乳
(牛乳に例えれば低脂肪牛乳)

高付加価値茂蔵オリジナル商品開発
(動物性たんぱく質を植物性たんぱく質に
置換えても遜色のない商品開発が可能に)

高付加価値商品開発

素材系

超濃厚豆乳

超濃厚豆乳をにがりで固めた
ナチュラルクリームTOFU



9月発売
324円

低脂肪豆乳

チーズの製法同様、乳酸菌を添加
発酵豆乳クリーム



10月発売
350円

素材を使用した商品

豆腐まるごと
ティラミス



10月発売
324円

豆腐まるごと
チーズケーキ



11月発売
324円

豆乳クリーム
プリン



11月発売
280円

「豆腐まるごと
シリーズ」を初め、
続々開発中

第1弾は和菓子系で
12月発売予定！

和洋菓子類で開発中

賞味期限の延長

顧客の利便性とまとめ買いが目的

鮮度感の高い商品が顧客数の来店頻度向上に繋がる

⇒ 賞味期限が短い商品アイテムを投入

⇒ 顧客は1~2日で食べられる分を購入

結果、買上点数が増加しない＝顧客単価の向上が見込めない

日常的な素材系・惣菜系商品から

賞味期限を10日程延長できる製法に変更

⇒ 今後は、更に賞味期限を延ばすことを追求



まとめ

高付加価値商品開発の強化と販売手法の強化の両輪

高付加価値商品開発

- ・新素材を活用した茂蔵オリジナル商品開発
- ・顧客の利便性とまとめ買いを目的とする商品投入
- ・戦略的商品カテゴリーの適正な構成比を追求

販売手法

- ・研修センター、店舗リニューアルの徹底的な活用

豆腐専門店としての認知度向上

- ⇒ 顧客数の来店頻度向上は勿論、高付加価値オリジナル商品とフレッシュパック商品で顧客単価も向上
- ⇒ 既存店舗で売上の拡大

2019年9月期 通期業績について

天候・景気動向等の外部要因の予測が困難なため、
現時点では開示いたしません。
情報開示につきましては、
月次ベースで店舗等の情報を開示します。

お問合せ先

【担当者】

取締役管理グループ長
兼経営企画部長兼IR室長

矢立 実

TEL : 048・970・4949

FAX : 048・970・4889

E-Mail : ir@shinozakiya.com

URL : <http://www.shinozakiya.com/>

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2018年9月末現在の財務データに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

株式の状況

(2018年9月末日現在)

	株主数	株式数	株式数分布比率
個人・その他	7,758	12,315,264	85.31%
金融機関	1	156,500	1.08%
その他法人	39	982,600	6.81%
外国法人等	20	60,478	0.42%
証券会社	16	642,958	4.45%
自己株式	1	278,800	1.93%
合計	7,835	14,436,600	100.00%

大株主情報

株主名	持株数	議決権比率
樽見 茂	3,029,900	21.40%
(株)鈴木物産	373,000	2.63%
(株)ハギワラ	350,000	2.47%
樽見 登美子	289,000	2.04%
篠崎屋取引先持株会	285,300	2.01%
(株)篠崎屋	278,800	—
(株)SBI証券	268,300	1.89%
樽見 浩	261,300	1.84%
喜多村 靖郎	230,000	1.62%
篠崎屋役員持株会	229,400	1.62%

